

令和7年度（2025年度）

決 算 書

自 令和 7年（2025年）4月 1日

至 令和 8年（2026年）3月31日



一般財団法人 国際都市おおた協会
Global City Ota Cooperation Association

財 務 諸 表

貸 借 対 照 表	1
正 味 財 産 増 減 計 算 書	2
財 務 諸 表 に 対 す る 注 記	4
附 属 明 細 書	6
財 産 目 録	7
監 査 報 告 書	8

貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	34,672,580	30,002,270	4,670,310
未収金	2,805,578	2,970,456	△ 164,878
前払金	0	0	0
流動資産合計	37,478,158	32,972,726	4,505,432
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,980,847	976,505	1,004,342
運営管理積立資金	1,000,000	1,000,000	0
特定資産合計	2,980,847	1,976,505	1,004,342
(3) その他固定資産			
什器備品	436,843	629,882	△ 193,039
その他固定資産合計	436,843	629,882	△ 193,039
固定資産合計	6,417,690	5,606,387	811,303
資産合計	43,895,848	38,579,113	5,316,735
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	26,851,560	23,973,133	2,878,427
前受会費	24,000	38,000	△ 14,000
預り金	900,301	822,747	77,554
流動負債合計	27,775,861	24,833,880	2,941,981
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,980,847	976,505	1,004,342
固定負債合計	1,980,847	976,505	1,004,342
負債合計	29,756,708	25,810,385	3,946,323
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
正味財産合計	14,139,140	12,768,728	1,370,412
負債及び正味財産合計	43,895,848	38,579,113	5,316,735

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	3,940	348	3,592
基本財産受取利息収入	3,940	348	3,592
特定資産運用収益	4,088	652	3,436
特定資産受取利息収入	4,088	652	3,436
受取会費	70,000	67,000	3,000
賛助会員受取会費	70,000	67,000	3,000
事業収益	10,526,084	12,083,592	△ 1,557,508
補助金事業収入	560,500	503,300	57,200
自主事業収入	34,400	1,038,600	△ 1,004,200
大田区受託料	9,931,184	10,541,692	△ 610,508
受取補助金等	116,451,772	114,255,720	2,196,052
受取大田区補助金	116,451,772	114,255,720	2,196,052
その他補助金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益	88,196	31,077	57,119
受取利息収入	88,196	23,057	65,139
雑収入	0	8,020	△ 8,020
経常収益計	127,144,080	126,438,389	705,691
(2) 経常費用			
①事業費	97,494,971	100,187,280	△ 2,692,309
給料手当	29,311,772	29,987,141	△ 675,369
派遣委託費	4,142,178	6,654,943	△ 2,512,765
退職給付費用	1,134,300	976,505	157,795
福利厚生費	5,607,396	5,830,110	△ 222,714
会議費	8,500	0	8,500
旅費交通費	43,399	41,336	2,063
通信運搬費	2,493,525	2,136,428	357,097
減価償却費	193,039	193,039	0
消耗品費	1,298,615	1,810,966	△ 512,351
修繕費	7,425	9,680	△ 2,255
印刷製本費	597,034	866,529	△ 269,495
賃借料	2,716,699	3,266,576	△ 549,877
保険料	165,830	167,030	△ 1,200
諸謝金	1,958,084	2,637,977	△ 679,893
委託費	46,040,217	38,558,102	7,482,115
渉外費	0	0	0
広告宣伝費	1,603,800	6,201,800	△ 4,598,000
支払手数料	173,158	849,118	△ 675,960

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	10,571,184	10,845,493	△ 274,309
役員報酬	2,330,000	3,870,000	△ 1,540,000
福利厚生費	5,938,200	5,009,028	929,172
会議費	4,708	5,364	△ 656
旅費交通費	38,159	37,169	990
通信運搬費	552,828	689,169	△ 136,341
消耗品費	0	6,136	△ 6,136
印刷製本費	2,447	0	2,447
諸謝金	627,000	565,600	61,400
租税公課	637,632	73,667	563,965
費用弁償	297,000	525,000	△ 228,000
渉外費	10,000	20,000	△ 10,000
支払手数料	133,210	44,360	88,850
③大田区返納金	17,707,513	12,835,653	4,871,860
1 区補助金分	17,147,013	12,332,353	4,814,660
(1) 事業費補助分	4,991,728	5,173,932	△ 182,204
(2) 運営費補助分	12,155,285	7,158,421	4,996,864
2 補助金事業収入分	560,500	503,300	57,200
経常費用計	125,773,668	123,868,426	1,905,242
評価損益等調整前当期経常増減額	1,370,412	2,569,963	△ 1,199,551
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,370,412	2,569,963	△ 1,199,551
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,370,412	2,569,963	△ 1,199,551
一般正味財産期首残高	9,768,728	7,198,765	2,569,963
一般正味財産期末残高	11,139,140	9,768,728	1,370,412
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	14,139,140	12,768,728	1,370,412

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の
自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	976,505	1,134,300	129,958	1,980,847
運営管理積立資金	1,000,000	0	0	1,000,000
合計	4,976,505	1,134,300	129,958	5,980,847

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
基本財産				
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	1,980,847	0	0	1,980,847
運営管理積立資金	1,000,000	0	1,000,000	0
合 計	5,980,847	3,000,000	1,000,000	1,980,847

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,488,506	1,051,663	436,843
合 計	1,488,506	1,051,663	436,843

6 満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等 の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区分
補助金 (事業費, 運 営費)	東京都 大田区	0	116,451,772	116,451,772	0	-
合 計		0	116,451,772	116,451,772	0	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	976,505	1,134,300	129,958	0	1,980,847

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手許有高		26,959
預金	普通預金		34,645,621
	みずほ銀行 蒲田支店	運転資金	34,563,677
	三菱UFJ銀行 大森支店	運転資金	81,944
未収金		大田区受託料及び補助金事業収入の未収金	2,805,578
前払金			0
流動資産合計			37,478,158
(固定資産)			
基本財産			
定期預金	みずほ銀行 蒲田支店		3,000,000
特定資産			
退職給付引当資産	みずほ銀行 蒲田支店		1,980,847
運営管理積立資産	みずほ銀行 蒲田支店		1,000,000
その他固定資産			
什器備品			436,843
固定資産合計			6,417,690
資産合計			43,895,848
(流動負債)			
未払金		当年度に発生した費用で未払いのもの	26,851,560
給料手当			144,798
福利厚生費			311,817
役員報酬			90,000
旅費交通費			2,720
通信運搬費			473,696
消耗品費			143,054
諸謝金			27,500
費用弁償			9,000
委託費			5,850,262
賃借料			39,490
広告宣伝費			1,504,800
租税公課			522,900
支払手数料			24,010
大田区返納金			17,707,513
前受会費		令和8年度分の賛助会員年会費	24,000
預り金		預り源泉所得税等	900,301
源泉徴収所得税			433,852
社会保険			304,292
雇用保険			161,207
収納金			950
流動負債合計			27,775,861
(固定負債)			0
退職給付引当金			1,980,847
固定負債合計			1,980,847
負債合計			29,756,708
正味財産			14,139,140

監査報告書

令和8年4月27日

一般財団法人国際都市おおた協会
理事長 成田 浩 殿

一般財団法人国際都市おおた協会

監事 安岡 大作

監事 西山 正人

私たち監事は、当財団の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上